

西 六 福 祉 だ よ り

発行 六ツ美西部学区
福祉委員会
委員長 伊藤忠良

学区福祉の向上を目指して

六ツ美西部学区福祉委員会

委員長 伊藤忠良

福祉委員会は四月二十七日に総会が開催され、今年四年目の事業が進められております。

これからも委員と関係者のご協力をいただき、会の目的であります 地域住民の福祉を増進させ、安心して暮せることが出来る町づくりの向上を目指して四十余名の委員で事業を推進してまいります。

基本的には、前年度実施してきた事業を中心にしてまいります（今年度事業計画は次ページ掲載参照）。

『老化は脚から』と言われますが、筋肉の七〇％以上が下半身に集まっていることです。歳をとると下半身の筋肉が減少し、体力が低下します。足腰の筋力が低下すると、歩行中に躓きやすくなったり、転倒しやすくなります。

筋肉量の減少を防ぐには、筋肉の材料になる蛋白質を摂取することが大切で、高齢者は食が細くなりがちですが、豆腐や魚、肉など蛋白質の豊富なものを食べて運動をしましょう。

何歳になっても筋肉を鍛えれば、増えるという結果が、出ており、使わなければ、減少します。寝たきりにならずに、一生自分の足で歩くために

は、運動を続けなくてはならないと言つてことです。

昨年度は健康づくりの一環として、さわやか健康体操を実施しました、前年度実施事項に併せ、今年度は各町老人クラブで、参加しやすいアイデアと企画で実施していただく『いきいきクラブ』を計画しております。

今後学区福祉の向上を目指して、健康で安心して暮せる地域づくりにご理解とご支援をお願いします。



5 月 28 日行われた子育て支援
「なのはな」会場の様子

福祉委員と住民との連携

西部学区民生委員 児童委員

会長 松下義明

福祉委員会が発足して早くも三年が過ぎ、私たち民生児童委員も学区福祉委員の一人として、日々地域の人たちの見守り等の活動をしております。

近年、児童幼児の事故が多い上に、高齢者世帯や一人暮らし高齢者が増加しているため、その活動が困難となっております。災害時の見守りも福祉委員が少人数では不安のため隣人同士の助け合いを願っております。

また、少子化対策として、『地域の子供は地域で育てる』

を目標に、子育て支援『なのはな』を年三回であります。六ツ美西部市民ホームを会場にして開催します。地域の子育て中のお母さんたちが、安心してコミュニケーションをとれるように応援をします。

健康で楽しい毎日を送ろう

六ツ美西部学区老人クラブ連合会

会長 水野方義

最近、高齢者をめぐって色々なことが論じられております。私たち高齢者は、特に健康が第一であります。老人クラブとしても、楽しみながら健康維持につとめ、例年の諸活動を推進していきたいと考えております。

たとえば『楽しく健康の維持を』

グラウンドゴルフなどのスポーツ、健康体操・いきいきクラブなどに参加し、楽しみながら健康の維持と、地区の皆さんとの親睦の輪を広げたいと思います。

また『西部小三年生との楽しい交流を』

今年の第一回の交流は、『植物の育ち方を調べよう』をテーマに、『オクラ か ホウセンカ』を一鉢づつ育てることにし、先日『土づくり苗の植え方』を教えてきました。

第二回のテーマは、『西部のグーをウォッチング』です。

会員の皆さんと頑張ります。

おわりに、先日中日新聞に載せられた、大府市山田さんの川柳を無断で紹介します。こんな気持ちも時には必要では？

『総値上げ 戦後を生きた
自負がある。』



△ 子どもたちと土づくりの様子



地域福祉計画の策定

ふれあい活動部 民生児童委員

清水良治

地域福祉計画は、市町村が自ら作るべき計画として、平成十五年から社会福祉法に定められたものです。岡崎市地域福祉計画は、市民をはじめ、福祉事業経営者、福祉ボランティアの皆さんからのご意見をお聞きして策定されたもので、市民の皆さんとの協働によって地域福祉を推進するためのものです。

策定の体系は、次のとおりです。

基本理念「つくるまい！ 支えあいのまち、

安心のまち、こころ豊かに暮らすまち、

基本目標

(一) 思いやりや支えあいの心を育て、地域の交流を進め
ましよう

思いやりの心を育てる

* 福祉に対する意識の
容 * 家庭・学校・社会教育での福祉活動教育の

推進 * 男女共同参画による地域づくり

心をつなぐ交流の促進

* 出会いの仕組み作り
* 地域情報の発信・交換 * 地域交流イベントの支

援

身近にふれあえる居場所作り

* 活動、交流拠点の
発掘(居場所作り) * 身近な居場所を相談窓口とし

て活用

(二) 安全・安心して暮せる地域を作りましよう

適正なサービスの確保

* 福祉サービスの質の向
上 * 福祉の個別計画の推進 * 雇用・就業の促進

* プライバシーの保護

既存組織のネットワークの強化 * 活動団体の連

携協力体制の確立 * 総合相談支援体制の構築
* 保険・医療・福祉の連携体制づくり * 権利擁
護の推進と見守り体制の充実 * 民生委員児童
委員・主任児童委員活動の充実 * 地域福祉を支
える人材の育成

人にやさしいまちづくり * バリヤフリー・ユニ

バーサルデザインによるまちづくり * 移動手

段の確保 * 防災・防犯対策の充実

(三) こころ豊かに暮す地域社会をめざましよう

地域福祉活動への参加の促進 * 地域の組織・団

体への加入促進 * ボランティアセンターの機

能強化 * ボランティア活動への参加の拡大

こころとからだの健康増進の取り組み * 生涯

学習の推進 * サークル活動の支援 * 介護予

防・生活支援サービスへの取り組み * 健康お

さき21、おがき健やか親子21への取り組み

以上

心をつなぐ 交流の促進



平成二十年年度福祉委員会事業計画

四月、総会、

五月、激励訪問、小学校草取り奉仕、学区合同運動会、

平成 20 年度福祉委員会役員

委員長	伊藤忠良	(新任)	宮地町東総代
副委員長	長原秀夫	(新任)	総代会長
"	山田 靖	(新任)	社教委員長
"	水野方義	(新任)	老人クラブ会長
"	松下義明	(再任)	民生委員長
事務局長	柴田高利	(新任)	中之郷団地総代
会計	鈴木富夫	(新任)	赤浜 5 区総代
監査	前村正幸	(再任)	赤浜 4 区総代
"	八田勝義	(新任)	赤浜 3 区総代
専門部長			
広報・研修部	野村みさを	(再任)	民生委員
在宅福祉推進部	多湖雅子	(再任)	民生委員
ふれあい活動部	清水良治	(再任)	民生委員



子育て支援「なのはな」

六月、広報誌発行、健康体操、

七月、激励訪問、

九月、激励訪問、健康体操、一人暮らしの方との食事

会、学区敬老会、子育て支援「なのはな」、

小学校草刈奉仕、

十月、寝たきり老人訪問、老人クラブ合同親睦グラウ

ンドゴルフ大会、小学校樹木剪定奉仕、

十一月、激励訪問、健康講座、いきいきクラブ、先進地

視察、児童ふれあい伝承遊び、ふれあいウオーク

祭り赤い羽根募金、学区ふれあいウオーク祭

り、

一月、激励訪問、寝たきり老人訪問、子育て支援「な

のはな」

三月、激励訪問、